

東海精密板金加工 技術ニュース

産業装置に関わるコストダウン提案事例について紹介をいたします。

東海進研では、装置やロボット周辺ユニットの機構部品・カバー部品などの製造も行っています。IoTやロボット化などのトレンドもあり、当社に産業機器のカバーや内蔵部品の特注対応の依頼が数多く来ています。当社では、これらの依頼に対してお応えすることはもちろん、図面通りの加工だけでなく、コストダウン提案も行うことでコストメリットの提供が可能となっています。下記にはその一例を掲載しています。

水平部分設置による複雑・異形状部品の曲げ精度向上

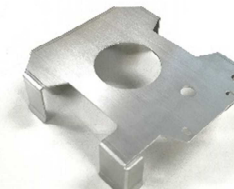


機器・装置に使用される精密板金部品で曲げ加工を行う際に、面の左右に水平部分がないとサイドゲージを使用することになります。サイドゲージを用いることで位置決めを行うことができるようになりますが、位置合わせの工数が掛かります。

このような場合、工数を考慮すると、異形・複雑形状面でも面左右（位置が対象でなくても可）に10mmほどの水平部分を設けることによって、サイドゲージや特殊な治具を使用しなくても正確な位置を合わせることができます。また、サイドゲージや位置決め治具を用いても、位置決め精度合わせにはばらつきが発生しやすいのですが、精密板金部品自体に水平部分を設けることによって、正確な精度出しを行うことも可能となります。

当社ではこのような提案を行うことでお客様に貢献をしています。もちろん、お客様が求められない変更提案は行いません。あくまでお客様のお困りごとを解決することで価値を提供していきます。お困りの製品がございましたら、当社に相談ください。

最新のアルミ精密板金加工事例



アルミ製 ドライバー取付板	
サイズ	H260 x W105 x D50
板厚	t = 1.0
材質	A5052

アルミ製 センターフレーム	
サイズ	H180 x W70 x D65
板厚	t = 1.0
材質	A5052

アルミ製 保持板	
サイズ	H105 x W110 x D35
板厚	t = 1.2
材質	A5052

東海進研は近年アルミ製品への注力を行っています。当社は板金加工領域の中でも薄板板金を得意としており、最近では材料の変更による軽量化ならびに意匠性の要求が高くなってきていると言えます。もちろん、アルミ材の用途に応じた最適な表面処理（塗装・メッキ）のご提案も可能となっています。板金部品の小ロット～量産までご提案も行っていきますので、一度、ご相談ください！

精密板金加工技術の勘所 第18回 - 板バネの必要性 -



SUS304CSP製の薄板ばね お困りのバネ材加工品がありましたら、当社にお問合せください。

今月はステンレスのバネ材というのは、硬度が大きく、補強材としての用途が多いと言えます。その一方で、一般的なステンレスよりもスプリングバック量が多く、曲げ加工の難易度が高い材料です。

これまで当社では複雑な丸め曲げ箇所加工なども経験もありますが、Rの精度や寸法を出すのが難しい形状でもスプリングバックの影響量を計算しながら曲げ、精度だしが可能となっています。

【連載コラム】天浜線の車窓から～信康行列(二俣本町駅)～

今回は、2018年11月3日（土・祝）、4日（日）に当社の最寄り駅である二俣本町駅周辺では、天竜産業観光まつりが開催されます。二俣という地域は、徳川家康の長男「岡崎三郎信康」ゆかりの地であり、二俣城で悲運の最期を遂げた信康を偲ぶ「武者行列」を毎年開催しています。地元の素材を活かした食べ物やお土産・加工品などを多数販売していますので、お越しくささい。



精密板金加工技術ニュース

発行：株式会社 東海進研

東海進研が運営する精密板金加工の技術専門サイト

【産業機器・装置 精密板金加工.COM】

〒431-3314 静岡県浜松市天竜区二俣町二俣1603

TEL：053-925-6063 FAX：053-925-4789

産業機器 精密板金

検索